

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	中国語第二		
英文授業科目名	Elementary Chinese II		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科		
担当教官名	沈 麗華（学内連絡教官 湯川 敬弘）		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
中国語の基本的コミュニケーション能力の育成

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
最初の授業時に指定する

【授業内容とその進め方】
<p>外国語学習の基本を中国語で言うと「聴、説、読、写、訳」、すなわち「聞く、話す、読む、書く、訳す」の五つである。本授業では、初めて中国語を学ぶ人を対象に、特に上の五つの中で学習の初歩段階で重要な「聴」（耳）と「説」（口）のトレーニング、すなわち実践的コミュニケーション能力の育成に比重を置いて学習する。もちろん、必要な基本的文法の習得にも心がけるとともに、関連ビデオなどを用いて広く中国文化についての理解を深める。</p>

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業への出席状況、授業中の小ドリル、期末試験を総合して評価する。期末試験が合格点でも、出席の満たないものは単位を出さない。

【オフィスアワー：授業相談】

【学生へのメッセージ】

語学の習得には毎日の予習復習が大切である。週1回の授業であるから、授業にはできる限り出席することはもちろん、授業日以外の日にも予習復習に心がけて欲しい。

【その他】